

2023年4月11日

報道機関 各位

## えっ！あの SNS がメタバースに！？

### 世界初、LINE グループをメタバース化する Metaverse Exchanger 実証実験を雲仙市で開始！！

長崎大学情報データ科学部 小林透教授の研究グループは、日常のメッセージ交換サービスとして日本で広く利用されている LINE (LINE Corporation) をメタバース化する「Metaverse Exchanger」を世界で初めて開発し雲仙市内で実証実験を開始します。

LINE を利用するためには、スマートフォンとそのアプリを使いこなす必要があり、特に高齢者にとってはハードルが高くなっています。この問題を解決するために、スマートスピーカーを利用し音声により LINE メッセージのやり取りができる製品や、仮想空間に登場するアバターを介してメッセージ交換が可能な SNS も登場しています。しかし、それぞれ、音声のみで操作するため、高齢者には直観的に分かりにくかったり、専用アプリをスマートフォンにダウンロードし、使いこなす必要があるなど、高齢者の使いやすさに必ずしもつながっていないように思われます。

そこで、今回、LINE グループをメタバース化する「Metaverse Exchanger」を開発しました。

「Metaverse Exchanger」は、既存の LINE グループをメタバース化して、グループ構成員のアバターをタブレット PC 上に表示することが可能です (別添資料図 1)。このタブレット PC を高齢者世帯に設置することで、メッセージ送信者のアバターがメッセージを読み上げるので、高齢者にとっては、操作が直観的に分かりやすいというメリットがあります。

加えて、メッセージ送信者がメッセージにその時の気持ち (うれしい、たのしい、かなしい) をハッシュタグ (#) で付けることで、それに合わせた表情に変更することができます (別添資料図 2)。高齢者側からもアバターをタップするだけでメッセージを送信することができ、画像や動画の双方向の送信も可能です。加えて「Metaverse Exchanger」は、LINE 社が提供する Messaging API を活用し実装しているため、ユーザ側での煩雑な初期設定が必要なく、タブレット PC の電源プラグを差し込むだけで専用アプリが自動で立ち上がり利用することが可能です。

この度、雲仙市の協力のもと、「Metaverse Exchanger」の実証実験を、同市を中心とした 20 世帯程度で開始することにしました。

については、長崎大学において、以下の日時で、詳細の説明会、及びデモンストレーションを実施します。これからの高齢化社会を見据えた長崎発の新しい技術をぜひ取材してください。なお、取材の申し込みの際は、事前に下記問い合わせ先までご連絡ください。

【日 時】 4月20日(木) 11:00~12:00 (受付 10:30~)

【会 場】 長崎大学文教キャンパス、工学部一号館 2F 大会議室 (長崎市文教町 1-14)

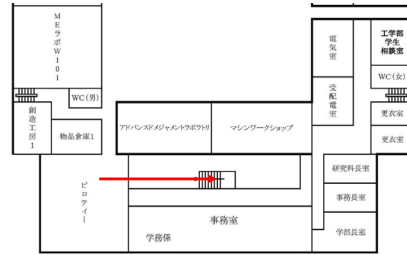
【内 容】

- ① 小林研究室による Metaverse Exchanger の概要説明、デモンストレーション
- ② 雲仙市が考える IT 戦略構想のプレゼンテーション

**【開催場所案内図】**



**工学研究科1号館 1階**



**工学研究科1号館 2階**



**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

長崎大学 情報データ科学部 小林透研究室

担当：松田 麻里 (まつだ まり) TEL : 095-819-2577

Email : m.matsuda@nagasaki-u.ac.jp

【別添資料】



図1. タブレットPCのアバターのイメージ



図2. ハッシュタグ（#）によるアバターの表情の変化